

「フィールドスタディ中国 北京・承德・山東・上海 — 中国大陸で地球環境問題、歴史文化を学ぶ —」

担当教員名 日原 傳 朝比奈 茂

コース概要

日程	2018 年 8 月 30 日～9 月 8 日
場所	中華人民共和国（北京・承德・山東・上海）
参加人数	17 名

コースのねらい

中国の砂漠化の迫る地域での緑化事業、中国北部の水危機問題対策としての南水北調プロジェクト、黄河下流域の現状などを見学し、地球規模での環境問題について考えます。

また、避暑山荘・万里の長城・景山公園・天安門広場・前門・泰山・孔廟・孟廟・外灘等を訪れ、中国の歴史と文化を学びます。現地を訪問し、学生同士の国際交流をはかります。

内容

中国の多様な地域や都市を訪れ、地球環境問題、中国の歴史・文化・社会などを体験的に学習し、総合的に考えることを主な内容とします。

避暑山荘

河北省承德市にある清朝の離宮です。康熙帝が創建し、乾隆帝の時代に拡張されました。総面積 564 万平方メートルという広大な敷地を持ち、周囲 10 キロは石積みの宮牆で囲われています。南は宮殿区、その北東に江南の風景を模した湖水区、その背後に広がる平原区と山区の四つの区域によって構成されています。また、避暑山荘の周囲には「外八廟」と称するラマ教寺院が点在しています。避暑山荘を見学したのち、外八廟の一つ「普陀宗乘之廟」も訪れました。

塞罕壩さいかんぼ国家森林公园

河北省の最北部に位置し、内モンゴル自治区克什克騰旗に接しています。五十年余に及ぶ植林活動により、森林率は 11.4%（1962 年）から 80%（2016 年）に増加したといえます。その活動の実績により、国連の環境保護に関する賞を獲得しました。植林の歴史を展示する塞罕壩展覧館を訪れ、詳しい説明を受けました。また、公園内に作られた七星湖という沼沢地に行き、湖の周囲に敷かれた木道を歩きました。

万里の長城

塞罕壩から北京に戻る途中で万里の長城の「金山嶺」に登りました。急勾配の階段を登り、累々と連なる長城の威容を目の当たりにしました。

南水北調プロジェクト団城湖管理处

「南水北調」は、南方にある長江の水を水の不足する中国北部へ運ぶというプロジェクトです。東、中央、西の三つのルートが計画されています。そのうちの中央ルートの北京の到達点に置かれた管理处を見学し、説明を受けました。中央ルートは 2014 年 12 月に第一期工事が完成し、取水地である丹江口ダムでは年平均 83.4 億立方メートルの水が取水され、そのうち 10.5 億立方メートルの水が北京に供給されているとのこと。



「避暑山荘」の文字は康熙帝の直筆です。



金山嶺長城に登りました。急勾配の階段が延々と続きます。

済南

済南市は山東省の省都です。古来、泉が多く湧出し、「泉城」の異名があります。「済南七十二名泉」の筆頭に挙げられる「趵突泉^{ほうとつせん}」を訪れました。また、市の北を流れる黄河を見学しました。

山東師範大学

山東省済南市にある広大なキャンパスを有する大学です。その日本語学科の学生と交流しました。数人ずつ班に分かれ、大学での学び、普段の生活などをテーマに語り合いました。その後、山東師範大学の学生の案内でキャンパス内を見学、学生食堂で一緒に食事を取り、合同写真を撮って大学を後にしました。

泰山

泰山は中国の神聖な五方の名山「五岳」の筆頭に挙げられる山で「東岳」と呼ばれます。かつて封禪の儀式が行なわれた地でもあります。中天門から南天門までは登山組とロープウェイ組に分かれ、登山組は二時間ほどかけて延々と続く石段を登りました。

孔廟・孔府・孔林／孟廟・孟府

曲阜にある孔子を祭るみたまや「孔廟」、孔子の子孫が代々住んだ邸宅である「孔府」、孔子とその後裔の墓苑である「孔林」を訪れました。鄒城にある「孟廟」「孟府」も訪れました。「孟廟」は孔子の思想を受け継いで性善説を唱え、仁・義による王道政治をめざした孟子を祭るみたまやです。中国の墓制について学ぶこともできました。

上海

上海ではグループに分かれて、自由行動の時間を設けました。それぞれ、明代の庭園「豫園」、豫園商場、上海博物館、魯迅故居、魯迅記念館、近年開発された浦東地区の高層ビル群などを見学しました。夜は、上海の母なる河「黄浦江」の東岸に位置する「外灘」の夜景を皆で見に行きました。

学習を終えて

- ・山東師範大学は全寮制で、学生はほとんどの時間を大学の中で過ごしていることを知りました。キャンパスは広く、スーパーや美容室、広い道路まであり、学校というよりも一つの街のように感じていることに驚きました。（2年 小林明依）
- ・自己の視野を広げるためには現地へ実際に行き、五感を使って学ぶことが重要です。今回のフィールドスタディは、新たな研究課題を見つける機会になり、とても充実した10日間でした。（2年 石井理沙）



南水北調の中央ルートでは、この太さの送水管で北京に水が送られています。



景山公園から故宮を眺めました。手前の門は神武門です。



北京から済南へは高速鉄道で移動しました。



済南市の北の郊外を流れる黄河です。思ったほど河の幅がありません。対岸がすぐそこです。



山東師範大学日本語学科と学生交流をしました。その合同記念写真です。